

看護学部
TAKE Akemi
PROFILE
職名 看護学部 看護学科講師
学歴 大阪府立看護大学大学院看護学研究科母性看護学専攻博士前期課程修了（2002）
学位 修士（看護学）（大阪府立看護大学、2002）
所属学会 日本母性衛生学会、日本看護科学学会、日本看護学教育学会、日本母性看護学会、日本ヒューマン・ケア心理学会、日本看護研究学会
専門分野 母性看護学、助産学、鍼灸学

竹 明美

たけ あけみ

研究課題1 ● 周産期における精神神経免疫学的検討

研究課題2 ● 女性の冷えに着眼した健康維持方略の開発

業 績

【著書】

『第2章8節母子感染症』/「助産師基礎教育テキスト 第7巻ハイリスク妊産褥婦・新生児ケア」、日本看護協会出版会、2009年11月、共著。

【学術論文】

「分娩予定日に関する意識調査妊産褥婦とその家族を対として」/『京滋母性衛生学会9巻』1号、1989年10月、共著。

「Appearance of peculiar vess els with immunohistological features of high endothelial venules in the dermis of moxibustion-stimul ated rat skin.」/『Am J Chin Med.』Vol. 28(3-4)、2000年10月、共著。

「実験的関節炎モデルラットに対する灸の効果の検討」/『東洋医学とペインクリニック』30巻、2002年4月、共著。

「初産婦の不安および気分の変化とY G性格類型との関連」/『旭川医科大学研究フォーラム』4巻、2003年12月、共著。

「緩和ケアにおけるアメニティの実証研究—看護師への質問紙調査から—」/京都橘大学研究紀要35号、2009年1月、共著。

【学会発表】

「分娩予定日に関する意識調査 妊産褥婦とその家族を対象として」/第28回日本母性衛生学会/母性衛生28巻4号、1987年9月、共同。

「施灸刺激特異的に見られる皮膚免疫応答(3)施灸局所皮膚と所属リンパ節について」/第47回全日本鍼灸学会/全日本鍼灸学会雑誌48巻1号、1998年6月、共同。

「施灸皮膚局所の白血球浸潤における艾成分の影響」/第48回全日本鍼灸学会/全日本鍼灸学会雑誌49巻1号、1999年6月、共同。

「実験的関節症に対する灸による効果の検討」/第51回日本東洋医学会/日本東洋医学雑誌50巻6号、2000年6月、共同。

「唾液中のs-IgA動態を指標とした分娩ストレスの評価」/第4回日本ヒューマン・ケア心理学会/ヒューマン・ケア研究3・4号、2002年6月、共同。

「妊産婦の唾液中分泌型免疫グロブリンA（s-IgA）動態と分娩状況の関連」/第4日本母性看護学会/学術集会抄録集、2002年6月、共同。

「妊産婦の唾液中分泌型免疫グロブリンA（s-IgA）の変動パターン」/第43回日本母性衛生学会/母性衛生43巻3号、2002年9月、共同。

「分娩に関する効力感と妊産婦の気分との関係」/第44回日本母性衛生学会/母性衛生44巻3号、2003年10月、共同。

「女子大学生のBMIによる体型認識と健康行動・健康感との関連」/第64回日本公衆衛生学会総会/2005年、共同。

「青年期女子の身体知覚としての冷えと皮膚表面温度の関係」/第47回日本母性衛生学会/母性衛生47巻3号、2006年11月、共同。

「青年期の冷えの自覚と健康・生活・身体状況との関連」/第48回日本母性衛生学会/母性衛生48巻3号、2007年10月。

「Parkの家族機能尺度（Family Functioning Scale）の信頼性と妥当性の検討」/第27回日本看護科学学会、2007年12月、共同。

「初産婦の冷え症の自覚と冷え対策ならびに体調との関連」/第10回日本母性看護学会学術集会、2008年6月、共同。

「近畿圏内の病院における周産期の集団保健指導の取り組み」/第10回日本母性看護学会学術集会、2008年6月、共同。

「妊婦の冷えに関するリソース」/第49回日本母性衛生学会学術集会、2008年10月、共同。

「周産期保健指導の改善点と課題 近畿圏内の病院調査から」/第49回日本母性衛生学会総会、2008年10月、共同。

「The thought of Japanese midwife's HIE」/第1回世界看護科学学会、2009年9月、共同。

「母親の家族機能評価と育児ストレスに関する日韓比較研究 育児環境の側面から」/第50回日本母性衛生学会学術集会、2009年9月、共同。

「近畿圏内の病院における育児支援に関する調査」/第50回日本母性衛生学会総会、2009年9月、共同。

「学士課程における助産実習前の学習に対する助産選択学生の認識」/第12回日本母性看護学会学術集会、2010年6月、共同。

「妊産婦の冷え自覚の変化と冷え対策への認識の変化」/第51回日本母性衛生学会総会、2010年11月、共同。

「助産師の認識する若年妊産婦の特性」/第51回日本母性衛生学会総会、2010年11月、共同。

「助産学実習における学生の自己評価と教員評価からみた習得過程の実態」/第51回日本母性衛生学会総会、2010年11月、共同。

「看護系大学学士課程における実習指導教員の自身の役割と臨床指導者の役割の認識」/第51回日本母性衛生学会総会、2010年11月、共同。

【その他】

＜執筆物＞「妊産婦の唾液中s-IgA動態に影響を及ぼす要因と母子ケア」/『大阪府立看護大学修士論文』、2002年3月、単著。

＜執筆物＞「唾液中分泌型s-IgAを指標とした妊産婦のストレス変化」/『科研基盤研究(A)研究結果報告書』、2004年3月、p175-188、共著。

＜執筆物＞「元気はつらつ今月のツボ」/ブレインナーシング、メディカ出版、2005.10～2007.3、共著。